

笠松町立笠松小学校

活動の種類 (複数回答可)	健康・安全 奉仕 国際理解・親善 その他 ()
活動の単位	全校 学年 委員会 クラブ その他 ()
教育課程上の 主な位置づけ	教科 道徳 特別活動 総合的な学習 児童会・生徒会活動 委員会・部活動 学校行事 その他 ()

1. 活動テーマ

生命（いのち）と健康を大切にして、人のために尽くし、世界の役に立つ人を目指す。
 （本校の校歌3番歌詞「みんな世界の役に立つ人となるよう誓いましょう」より）

2. 学校紹介

明治5年開校の歴史ある本校は、基礎・基本の着実な定着を図る教科指導とともに、道徳教育の研究にも重きを置き、今年度で45年が経つ。心を耕す道徳教育の実践として、児童は3つのじまん（挨拶、掃除、生き物の世話）の活動を通して、命を大切にする温かな気持ちや、自主性が育ちつつある。

「笠松っ子を育てる会（学校支援ボランティア組織）」の立ち上げに伴い、総合学習やクラブ活動の他、様々な場で保護者や地域の方との連携をとっている。

3. 活動内容

（1）赤十字活動を推進するJRC委員会

- ・ JRC委員会による全校児童への活動紹介
- ・ アルミ缶・ペットボトルの回収
- ・ 収益金による福祉施設への貢献活動
- ・ ペットボトルキャップの回収（109,435個）
- ・ 老人福祉施設への訪問



アルミ缶・ペットボトル回収（火・金）

（2）地域とつながる活動

- ・ 地域指導者から学ぶ全校児童の箏体験
- ・ 地域の行事に参加し成果発表（今年度は雨天中止）
- ・ 自分たちで育てた花鉢を地域やお年寄りに配付
（5年生は小菊を、6年生は葉ボタンを）
- ・ 宮城県南三陸町のYさん、福島県田村市の児童との交流
- ・ 老人福祉施設や保育所への訪問と交流



1年生箏体験の様子

「さくら さくら」が弾けるようになったよ！→



4年生 保育所の幼児との交流



5年生 小菊の配布準備



6年生 葉ボタンの贈呈

(3) 自分のいのちと健康を守る

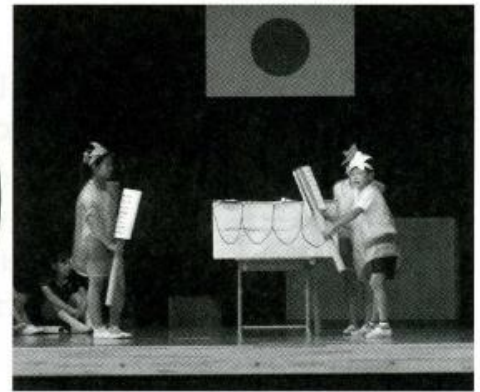
- ・「けんこうタイム」での健康指導
- ・給食の後、音楽に合わせて行う3分間歯磨き
- ・歯科衛生士さんによる歯磨き指導
- ・親子で歯磨きカレンダーの取組



歯科衛生士さんによる歯磨き指導



きれいに磨けたかな！？



健康委員会による歯磨きの啓発活動

ここがポイント	<p>児童は「挨拶」「掃除」「生き物の世話」に日々取り組んでいる。6年生になると、自分たちの「3つのじまん」としてとらえ卒業していく。こうした道徳的実践の積み重ねが、自立心や命の大切さや思いやりの心を育て、本校の確かな道徳教育の歩みとなっている。</p>
ここがねらい	<p>人は生きていく上で、人と関わり、つながっていることに気づき、互いに支え合いながら生きていくことを実感できる。</p> <p>自分たちの取り組んでいることが人の役に立っているという自己有用感をもつことができる。</p> <p>自らの健康に目を向け、自分の命を大切にしていこうとする心を培う。</p>
効 果	<p>地域の方が児童の活動を理解して、毎週ペットボトルやアルミ缶、ペットボトルキャップを持ってきていただけるようになった。児童も「ありがとうございます。」と大きな声であいさつを返すことができるようになった。</p> <p>地域の方と触れあう機会をもつことで、人と人とのつながりや人の優しさ、温かさを実感することができた。</p> <p>歯磨きの指導を通して、自分の健康、特に歯の大切さについて理解することができた。また、親子で歯磨きに取り組むなど習慣化されてきている。</p>
学校等のコメント	<p>Think globally, Act locallyの思いは、児童の様々な活動に浸透してきている。人は互いに支え合いながら生きていくことや、自らの命を大切に生きていくことを、体験を通して今後も学んでほしい。</p>

担当者氏名： 藤井 俊満